

## 事前評価調書

I 事業概要																																															
事業名	道路事業																																														
地区名	一般県道 <sup>おおつかこう</sup> 大塚国府線 <sup>みと</sup> （御津工区）																																														
事業箇所	豊川市 <sup>みと</sup> 御津町地内																																														
事業の あらまし	<p>本路線は、国道1号から（旧）御津町を縦断し、国道23号及び国道247号を結ぶ幹線道路で、国道1号から名豊道路（仮称）金野インターへのアクセス道路の役割を担う重要な路線である。</p> <p>現道である名鉄国府駅から三河湾沿岸の国道23号間は幅員狭小であり、通学路にも関わらず歩道が無く危険な状態である。このため、駅、金野インター及び重要港湾「三河港」へのアクセス向上と、地域の高校・中学校への通学路の安全性向上を図るため、本路線のバイパスを整備するものである。</p>																																														
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 国際競争力を強化する基盤整備（地域高規格道路へのアクセス向上）</p> <p>(2) 交通安全対策の強化（通学路の安全性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																														
事業費	事業費	内訳																																													
	9.4億円	■工事費4.0億円、■用補費4.5億円、■その他0.9億円																																													
事業期間	採択予定年度	2020年度	着工予定年度	2020年度	完成予定年度	2025年度																																									
事業内容	バイパス整備（延長：L=0.22km、車線数：完成2車線（2/2）、幅員：W=16m）																																														
II 評価																																															
①事業の 必要性	1) 必要性	<p>(1) 国際競争力を強化する基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道1号及び名鉄国府駅から国道23号（名豊道路）IC及び三河港（重要港湾）へのアクセスの向上が図られる。</li> </ul> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道幅員は狭小で歩道もなく、カーブ区間も多い。また通学路でもあるため交通安全上危険な状態である。</li> </ul>																																													
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域高規格道路へのアクセス向上、通学路の安全性向上のため事業実施が必要である。</li> </ul>																																												
②事業の 実効性	1) 事業計画	<p>【事業計画】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">8.4</td> <td colspan="2">1.0</td> <td>9.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計	工 種 区 分	調査・設計	←		→				/	用地補償	←		→				工事		←				→	事業費（億円）		8.4			1.0		9.4	
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計																																						
工 種 区 分	調査・設計	←		→				/																																							
	用地補償	←		→																																											
	工事		←				→																																								
事業費（億円）		8.4			1.0		9.4																																								

2) 地元の合意形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元自治体より早期整備の要望を受けている。</li> <li>・地元に対して事業説明会を実施し、合意形成を図っている。</li> </ul>	
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。
	<b>【理由】</b> ・円滑な事業環境が整っており、事業の実行性が確保されている。	
<b>Ⅲ 対応方針（案）</b>		
事業実施が妥当である	事業実施が妥当である。：上記①～②の評価ですべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。	
<b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>		
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p><b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b></p> <p><b>【主な評価内容】</b>          交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、</p>		